

総目次

(2017年度30巻1号～4号)

(30巻1号)

論 説

言語の異同に見る日中の「文化縁」と「文化溝」(1) ^{カルチャーギャップ} ……夏 剛 ……1 ……1

アマタブ・ゴーシュの『ガラスの宮殿』論

— 英領インド軍将校アルジャンは、

何故インド国民軍に加わったのか? — ……加 藤 恒 彦 ……19 ……19

Economic Growth through Distribution of Income in Japan:

Road to Stable Growth with Progressive Income Tax System …… OHTA, Hideaki ……81 ……81

「リフレ派」の「理論」とQQEの時期の為替相場の規定諸要因

— 「リフレ派」の主張の変化、マネーストックの

把握、原油・天然ガス輸入 — ……奥 田 宏 司 ……113 ……113

Impacts of Foreign Capital Inflows on Economic Growth

in 6 ASEAN Countries: A Panel Data Analysis ……PHIMMAVONG, Kinnalone ……141 ……141

書 評

キューバ現代史を読む ……松 下 洸 ……183 ……183

(30巻2号)

〈立命館大学国際関係学部創設30周年記念講演会シリーズ「国際関係学の再創造」〉

What is Global IR? …… ACHARYA, Amitav ……1 ……199

激動下の世界での日本経済の構造変化を診る

— 基礎データが示す含意 —

……関 下 稔 ……9 ……207

論 説

相克相生と栄枯盛衰

— 国際化・人工知能制覇時代の囲碁の変容と不易 (1) —

……夏 剛・夏 冰 ……35 ……233

Uses and Limits of the Comparative Law Method

in Lawmaking and Adjudication …… MOUSOURAKIS, George ……81 ……279

Evaluating Non-Governmental Organization's Cultural Exchange

Programs in Postwar Japan …… SAEKI, Chizuru ……105 ……303

韓国における漢字廃止政策

— 李承晩政権期を中心に —

……李 善 英 ……117 ……315

宇宙物体の領空通過権に関する法的論考

— 海洋法の類推を手掛かりとして —

……山 口 達 也 ……145 ……343

(30 卷 3 号)

論 説

RIGHT WING POPULISM IN EUROPE: A DISCOURSI

RHETORIC FOCUSED ON EUROPEAN UNION,

ETHNO-NATIONALISM, DEMOCRACY

AND GLOBALIZATION DE CUETO NOGUERAS, Carlos1369

ポスト NAFTA に向けたメキシコ社会の再構築 (上)

——「移民による蓄積戦略」の転換を目指して——松 下 冽43411

Efforts of the United States Information Service

(USIS) in Postwar Japan SAEKI, Chizuru69437

「ロマ包摂の十年 (2005-2015)」に関する一考察:

東西分断と当事者参加の問題から山 川 卓83451

条約解釈における「後の合意及び後の慣行」

—「時間」及び「意思」、そして「発展的解釈」との関係—LEE, Byungchan109477

国際関係学部研究会報告

..... 131499

【学位論文要旨および審査要旨】 135503

(30 卷 4 号)

小山昌久教授 略歴・主要著作目録 i

小山昌久教授と国際関係学部の 12 年君 島 東 彦 iii

退職記念特別寄稿

ASEAN 経済協同体とメコン川流域国の市場経済移行小 山 昌 久1519

論 説

常備軍なきセキュリティ・ガバナンス

—コスタリカの事例—足 立 研 幾23541

相克相生と深奥幽玄——囲碁・棋史の情理と妙趣 (1)夏 剛・夏 冰45563

A Suitable Boy 論

—世界最大の民主主義国家としてのインドの旅立ちと苦悩—加 藤 恒 彦81599

ポスト NAFTA に向けたメキシコ社会の再構築 (下)

——「移民による蓄積戦略」の転換を目指して——松 下 冽165683

タイにおける高齢化の進展と地域社会の対応

—東北タイの農村を事例として—竹 内 隆 夫193711

研究ノート

マネーストックの増加をもたらす諸要因について

——国際収支、信用創造、財政収支——奥 田 宏 司223741

研究活動一覧 251769

総目次 (2017 年度 30 卷 1 号～ 4 号)